

## 平成30年度 指定管理施設運営状況中間評価表

### 1. 施設の概要

施設の名称	むつ市マリンハウス脇野沢		
指定管理者	団体名	脇野沢村漁業協同組合	
	代表者	代表理事組合長 立石 政男	
	所在地	むつ市脇野沢本村無番地	
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日（5年間）		
指定管理業務の概要	① 水産物及びその加工品の展示販売に関すること ② 水産業に対する理解促進に関すること ③ 施設の使用許可及び使用料の徴収に関すること ④ 施設の維持管理及び修繕に関すること		

### 2. 収支の状況 ※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。自主事業分は含まないこと。

※原則として他会計からの繰入金及び他会計への繰出金は含まないこと。

※人件費には、経常の指定管理業務にかかる人件費のみを記載し、臨時的な日雇い雇用などの賃金を含まないこと。

単位：千円

区 分	年間計画額 ①	上半期実績額 ②	増 減 (②-①)
収入合計 (A)	2,760	1,157	△1,603
うち利用料金額	1,560	502	△1,058
うち指定管理料	0	0	
支出合計 (B)	2,354	1,163	△1,191
うち人件費	460	216	△244
収支差 (A-B)	406	△ 6	△412
市への納入金	0	0	0
計画額と比較した実績額の増減理由			

### 3. 施設利用の状況

単位：人

利用者数	区 分	年間計画 ①	上半期実績 ②	増 減 (②-①)
	有料利用者	1	1	0
	無料利用者	3,000	1,368	1,632
利用者の声とその対応状況 ※利用者アンケートの実施（有・無） 玄関入口と駐車スペースが舗装されておらず、車がドロで汚れてしまうとの苦情があった。 舗装工事は大掛かりとなり、急には出来ないとのことで、応急処置として碎石を敷設し、軽減を図るべく対応した。				

### 4. 自主事業の実施状況

単位：人、千円

事業名	利用者数	収 入	支 出
地区観光協会及び村おこし会議のイベントや朝市との連携で実施するもので、当該事業は行っていない。			

5. 個別項目評価 ※指定管理者と市の所管課が評価（A：優良 B：適正 C：要改善）

評価項目	自己評価	市の評価
(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況		
①開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか。	B	B
②施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか。	B	B
③利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか。	B	B
④利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか。	B	B
(2) 利用促進に関する取組み状況		
①設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか。	B	B
②潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか。	B	B
③自主事業を企画・実施し、効果が得られたか。	C	C
(3) 効率性の向上に関する取組み状況		
①施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか。	B	B
②収入増を図るための取組みを行い、効果があったか。	B	B
③職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか。	B	B
(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況		
①施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか。	A	A
②設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか。	B	B
③労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか。	B	B
④利用料金の収受及び施設管理経費の支出は適正であったか。	B	B
(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況		
①利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか。	B	B
②日常の事故防止等の安全対策は適切であったか。	A	A
③防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか。	B	B
④利用者の個人情報保護は徹底されていたか。	B	B

6. 指定管理者総合評価 ㊤自己評価をCとした項目についての改善策も記載すること。

市及び村おこし会議と合同で朝市等のイベントに積極的に出店しているが、マリンハウス内でイベントを行うにはフロアが狭い等の施設状況から、自主事業は行っていない。

7. 市の所管課総合評価 ㊤市の評価をCとした項目についての指導内容も記載すること。

小規模な不具合箇所の修繕を行い、自主的に駐車場に碎石を敷設するなど、利用者の利便性向上に努めているほか、経費削減に努め、施設外イベントにも積極的に出店するなど営業努力もしており、適正に管理運営が行われていると考えている。

自主事業については、施設環境を考えると未実施もやむを得ないものと思われる。